

平成30年度一般入試(前期日程・後期日程)より、「数学A」の出題範囲については、以下のとおり変更します。

29年度入試:「数学A」については「場合の数と確率」及び「図形の性質」を出題範囲とします。「整数の性質」で新しく学習することは出題の範囲外としますが、中学までに、あるいは、出題範囲に含まれる数学の他の科目の中で学習した整数の性質に関しては、出題することもあります。



30年度入試:「数学A」は全範囲から出題します。